

様式第2号【交付申請書】

- 交付申請書の代表者氏名は、手書きで記名されていますか
- 交付申請額は、収支予算書の収入欄の「補助金」と同じ額になっていますか
- 交付申請額は、必要最小限とし、過度な金額となっていませんか

様式第3号【補助事業実施計画書】

- 様式第3号は新しいものを使用していますか
- 「サロンの名称」と「代表者氏名」を記入していますか

.....
様式第3号別紙1【収支予算書】

- 様式第3号別紙1の収支は合っていますか
- 様式第3号別紙1の備考欄（主な内容・内訳等）は全て記載していますか
- 補助金の対象とならない費用（繰越金、交通費、スタッフ謝礼、お茶菓子代等）は含まれていませんか
- 支出欄に記載したものの領収証は手元に残していますか【5年保管】
- 「申請者チェック欄」を記入していただいていますか

様式第3号の2【補助上限加算額計算書（予算）】

- 実施日数は、様式第3号の開催日数と同じ日数になっていますか
- 「特定事業」の実施日は、サロン実施日と同じ日数になっていますか
- 「特定事業」の内容は、具体的に記入されていますか
- 「特定事業」の「学習会」に、行政や地域包括支援センターが講師を務めるものが含まれていませんか

※申請時、窓口にお越しの際は、開設時に届け出た印鑑と出納帳（領収証等）をご持参ください。

(計画)

●ふれあいサロン交付申請書（計画）の書きかた

【1】計画

様式第3号
 尼崎市高齢者ふれあいサロン運営補助事業(交付) 書
 開催日数 (一致) 日

年月	日	水	木	金	土	日
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※1月～3月の開催日数(1日)は、必ずしもこの通りとは限りません。開催日数(1日)は、必ずしもこの通りとは限りません。

開催日数 (一致)



【2】計算

様式第3号 別紙1 収支計算書

内訳	金額	単位
補助金	500	円
補助金	500	円
補助金	500	円
補助金	500	円
補助金	300	円
補助金	500	円

補助金上限金額

該当する活動や学習会等を計画される場合はご記入ください。

二補助の上限金額

【3】記入

様式第2号
 尼崎市長 様
 令和 年 月 日
 尼崎市高齢者ふれあいサロン運営補助金等交付申請書

代表者住所
 代表者氏名
 次のとおり尼崎市高齢者ふれあいサロン運営補助事業実施委員に基づいて補助事業を実施し、補助金及び介護予防ポイントの交付を申請します。

記
 1 サロンの名称:
 2 実施計画: 別紙実施計画のとおり
 3 交付申請額: 円

【1】様式第3号「実施計画書」のカレンダーにサロン開催予定日を〇してみよう。

- 【2】 ①様式第3号の2「補助上限加算額計算書」で該当する加算額を計算し合計を出します。
 ②様式第3号別紙1「収支予算書」の補助金額に計算した金額を上限として、必要額を記入して下さい。
 収入と支出の合計が一致するように、予算をたてます。備考欄の記入もお忘れなく。
 (※補助金以外の収入がある場合、補助金より先に支出額へ充当して下さい。)
- 【3】 様式第2号「交付申請書」に補助金額等を記入してください。押印は必要なくなりませんが、代表者名は必ず記入をお願いします。

様式第3号 別紙1 収支計算書

(収入)

内訳	金額	備考(注1付記・注2付記)
補助金	500	
補助金	500	
補助金	500	
補助金	500	
補助金	300	
補助金	500	
合計(計)		

(支出)

内訳	金額	備考(注1付記・注2付記)
費用・雑費		
印刷費		
通信費		
送料		
その他		
合計(計)		

※収入と支出の合計は必ず一致すること。

補助金額 (2か所は一致)

収入と支出の合計は一致

★ふれあいサロンの詳細や申請用紙は、本市ホームページからご覧いただくことができます。

▶WEBで 尼崎市 高齢者ふれあいサロン 検索